

学年	コース	教科	科目	類型	必・選	単位数
2	L	公民	現代社会	理系	必修	2

講座のねらい

この講座では、現代社会に対する関心を高め、現代社会の理解と人間としての在り方生き方とを関連して学習できるようにするため、現代社会の諸問題について倫理・社会・文化・政治・経済など様々な観点から考察します。

使用教材及び問題集

教科書：「高等学校 現代社会」 第一学習社
 サブノート：「現代社会ノート」 第一学習社

授業の内容と進め方

基本的に授業は、教科書を中心として進めていきますが、関連資料を用いて、現代社会の諸問題や人間の在り方生き方に、興味・関心が持てるよう展開していきます。

講座の到達目標

1. 現代社会の基本的な問題について公正な判断ができるようにします。
2. 人間としての在り方生き方について考える力を身につけさせます。
3. 良識ある公民として必要な能力と態度を育てます。

評価の観点・テスト・課題など

評価は定期考査を主とします。その他、授業態度・課題提出・出席状況・学習準備状況も、平常点の対象として加味されます。テストの内容は、平素の授業で学習した事が中心に出題されます。

備考

成績不振者には、別途課題が出されることもあります。

授業の計画

1 学期 学習計画および学習内容

《現代の経済社会と私たちの生活》

- ・ 経済社会と経済体制
- ・ 現代の企業
- ・ 市場経済のしくみ
- ・ 経済成長と景気変動
- ・ 政府の経済的役割と租税の意義
- ・ 金融機関のはたらき
- ・ 戦後の日本経済の動き

※現代の社会における企業の役割と課題について理解します

※価格機構のはたらきを考えることによって経済活動の基本について理解させます

※政府の果たすべき役割がどのように変わってきたかを把握させます

2 学期 学習計画および学習内容

《個人の尊重と法の支配》

- ・ 民主政治における個人と国家
- ・ 基本的人権と法の支配
- ・ 世界のおもな政治体制

《現代の民主政治と政治参加の意義》

- ・ 日本国憲法の基本原理
- ・ 平和主義と安全保障
- ・ 基本的人権の保障と新しい人権
- ・ 国民主権と議会制民主主義
- ・ 内閣と行政の民主化
- ・ 裁判所と人権保障
- ・ 地方自治と住民の福祉
- ・ 世論形成と政治参加

※政治とは何かを、日常生活の中から考えさせ、政治が身近で重要なものであることを理解させます

※日本国憲法の基本原理が、近代憲法の民主主義的原理を具体化したものであることを理解させ、日本の民主主義に果たす役割・意義について考えさせます

3 学期 学習計画および学習内容

《国際社会の動向と日本の役割》

- ・ 国家主権と国際法
- ・ 国際連合の役割
- ・ 今日の国際社会

※第二次世界大戦後の国際社会が、米ソ両国を中心とする東西陣営の対立に至った経緯、及び冷戦終結の歴史的意味を理解させます。